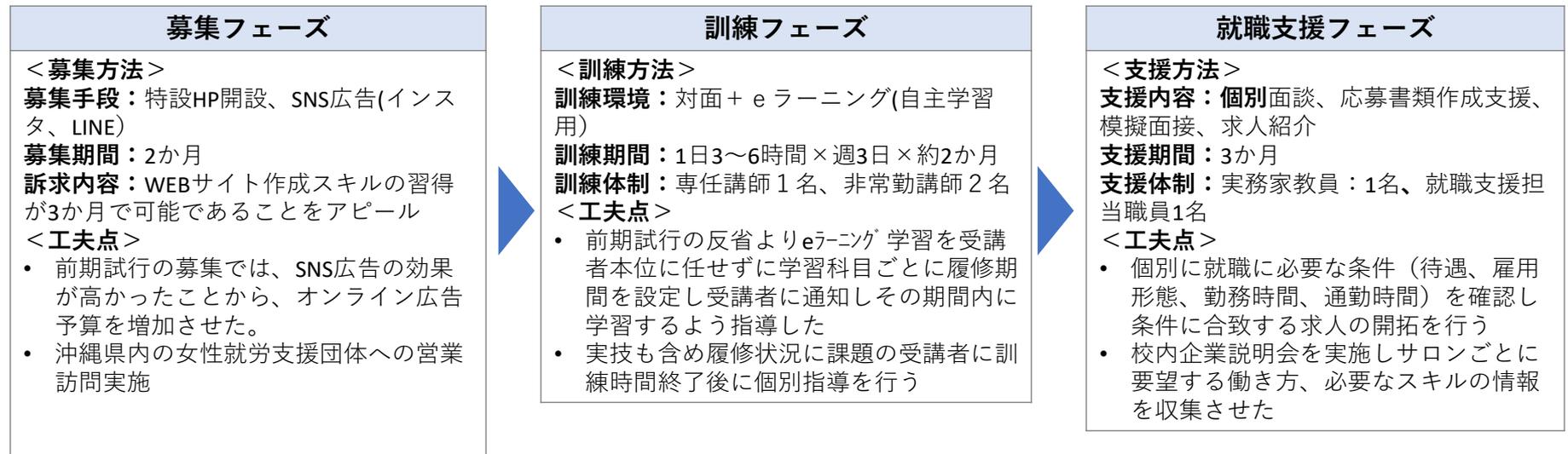


〈訓練パッケージの全体像〉

<b>受講対象者の属性</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て中の20代~40代女性（シングルマザー、非正規雇用者）</li> </ul>
<b>受講対象者が直面している課題</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>沖縄県では若年出産割合、離婚率が他府県と比べ高く、非正規雇用の労働条件で就業するシングルマザーの多くが育児により職業訓練を受ける時間的、金銭的な余裕が無い</li> </ul>
<b>訓練概要</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>観光客の対応及び語学学習を取り入れ、外国客の対応がスムーズにでき、観光収入を支えるエステティシャンを養成する訓練の構築</li> </ul>
<b>訓練の新規性</b>	<b>既存訓練の課題</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>エステティシャンを養成する既存訓練の大半が理論、実技学習、資格試験対策の全てを対面学習で行い、受講者に時間的、金銭的な負担が大きい</li> </ul>
	<b>本訓練での試み</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>エステティシャンとしての基本的理論、技術の取得を目標とし実技を対面学習で行い、全訓練時間の54%の理論学習をeラーニングで行い、受講者の時間的負担の軽減を図る</li> <li>eラーニング履修を受講者のみに任せず、履修上の疑問、課題を解消する教員の伴走型支援を行う</li> </ul>
<b>カリキュラム</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>エステティック基礎(8h)</li> <li>身体の仕組みと働き(32h)</li> <li>エステティック実習(50h)</li> <li>化粧品学(6h)</li> <li>栄養学(3h)</li> <li>衛生管理(6h)</li> <li>職業人講話(2h)</li> <li>就職支援(5h)</li> <li>接客マナー・語学(10h)</li> <li>エステティックカウンセリング(3h)</li> </ul>

〈訓練パッケージの流れ〉



〈試行結果〉

試行時期	2024年10月～12月	試行エリア	沖縄県
受講者数等	受講定員：30名 受講者数：32名 修了者数：28名		
就職状況	正規就職者数：0名 非正規就職者数：3名 業務請負：4名		

結果に対する評価

- ・ エステ理論をeラーニングで幅広い年齢、エステ未経験の受講生がほぼ履修できた点、エステ実技の履修についても少ない訓練時間と個別指導（補習）を実施し基礎的な技術を身に着けた点は、想定以上の結果となった
- ・ 就職状況については、修了者中7名と低調の結果となった

効果が得られた施策とその要因

- ・ eラーニング受講経験が無い者が大半だったが履修スケジュールを事前に提示し訓練担当教員より週ごと個別指導した結果、全受講生の履修に繋がった
- ・ また、訓練終了後に任意資格試験の受験日を設定した事により全受講生の検定合格の目標に向けた意欲が高まり、学習成果に繋がった

〈今後の訓練手法活用に向けて〉

今後の課題及び改善策

<募集、就職支援>

- ① 課題
  - ・ 受講生の多くが職に就いており、受講後、直ぐにエステ業への就職を希望しない者が5割以上を占めた、また、就職希望条件にフルタイムで無く短時間勤務を最優先する子育て中の受講生も多く正規雇用以外のパートタイム、業務請負の求人を求めた
- ② 改善
  - ・ 受講生募集時の応募条件（正規雇用、週20時間以上、修了後の就職希望）をより広報媒体の掲載、説明会に告知し応募条件に沿う者を選考する

<訓練時間>

- ① 課題
  - ・ 一部受講生より実習時間が少ない為、自身の実技取得に自信が持てないとの意見があった
- ② 改善
  - ・ 受講生に成長実感を抱かせるよう週別の実習授業内容の振り返りと受講者相互に授業時間を追加する